

水道水水質検査 結果について

1月に実施した水質検査結果は、別表のとおりです。

◆問い合わせ

地域整備課 ☎72-6936

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0 CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/l以下	7.9 mg/l
有機物 (TOC)	5mg/l以下	0.4 mg/l
pH値	5.8~8.6	7
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	<1度
濁度	2度以下	<0.1度



悪質な手口に注意！だまされないうために

誰でも消費者トラブルに巻き込まれる可能性はありますが、特に未成年者や高齢者といった判断力や決断力が未熟、または低下している人に、悪質業者が狙いを定めるケースが多発しています。

被害を未然に防ぐためには、本人の自覚もさることながら、周囲の注意やサポートが不可欠です。

悪質な手口の販売や詐欺などの被害に遭わないよう、注意しましょう。

【よくある事例】

◆架空・不当請求のケース

・〇×債権回収機構というところから料金未納通知が来た。驚いて連絡先に電話すると、「証拠がある、料金を振り込まなければ自宅や会社に取り立てに行く」と脅された。

◆振り込め詐欺のケース

・警察官を装った電話、「息子さんが痴漢の現行犯で逮捕されました。今すぐ示談金が振り込まれるなら事件にしないのですが、どうしますか？」などと。

◆点検商法のケース

・最近、地震が多くて心配し

ていたら住宅リフォーム業者が来て無料の点検をしてくれた。「非常に危険」と言われ、すぐに修理工事を依頼。後日、息子が不審に思い別業者に確認すると、工事費は高く補修内容も手抜きと分かった。

◆ネットオークションのケース

・ネットオークションに欲しかったバッグが出品され、格安に落札できた。しかし、代金を振り込んで商品が届かず。

◆資格商法のケース

・「〇×△士の講座を受けませんか？」と電話が入り、「忙しいから」と一旦は断ったが、何度も電話が入るので断りきれず受けてしまった。高い受講料を払われ、後で判明したのは存在の無い資格であった。

【トラブル回避の注意点】

◇相手の身分と用件を確認する

・悪質業者は身分をごまかし、販売や勧誘の意図を隠していることがあります。怪しいと思ったら、それ以上の接触を断ちましょう。

◇家に入れない、事務所などには連れ込まれない

・「帰ってほしい」「帰りたい」という意思が優先して相手のペースに陥る危険があります。はじめから「入れない」「ついて行かない」の心がけを。

◇うすぎる話は疑う

・無料を強調したり、普通あり得ないような好条件の勧誘や広告は疑いましょう。

◇ひとり判断しない

・家族や友人などに相談しましょう。ひとりで悩んで解決しようとする、状況が悪化することがあります。

◇即決や即答は避ける

・不意の訪問や電話などの場合、判断が鈍ることがあります。その場での承諾は避けましょう。また、尋ねられても個人情報などは答えない。

◇脅しや、すかしに屈しない

・人の弱みや不安に付け入り、勧誘されることがあります。恐喝や、逆に優しい言動などを真に受けてはいけません。

【県内で最近あった事例から】

◆税務職員を装い、「金融機関の現金自動支払機で税金の還付金が受け取れる」との電話でお

金を騙し取られた事例。また、「税金を還付する」と称し電話で納税者または家族の勤務先や電話番号を照会するというような事例が多発しております。

《被害に遭わない注意点》

・税務職員が納税者に電話を行なう場合は、必ず部署名、氏名を名乗ってから用件を伝えます。

・税務職員が還付金の受け取りのために、現金自動支払機の操作を求めることはありません。

・税務職員が納税のために、電話で預貯金口座を指定して、振込みを求めることはありません。

・税務職員が納税者を訪問する場合、顔写真の身分証明書を携行しています。

・不審と思った場合は、税務署、役場税務課などに直接お問合せください。

◆消費者トラブルで困ったときの問い合わせ

福島県消費生活センター

☎024-521-0999

産業振興課

☎72-6938